

設 立 趣 意 書

1 趣旨

人間の安全保障は、人間開発という考え方に立脚し、21世紀の人類社会の望ましい発展を構想するために提案された、国際社会の新しいコンセプトである。このコンセプトに基づいて、東京大学大学院総合文化研究科「人間の安全保障」プログラムは、個人の生存、生活、尊厳を脅かすさまざまな脅威——貧困、飢饉、感染症、災害、環境破壊、紛争、組織犯罪、薬物、人権侵害など——に対し、人間一人一人に注目しながら、新しい国際貢献を行う人材を養成していくプログラムとして、2004年4月に発足した。2010年4月からは、外部の資金により難民移民寄付講座も開講され、グローバルな人の移動をめぐる人間の安全保障実現のための新たな教育・研究活動がスタートした。

われわれはさらに、既存の教育・研究分野を越え、広く公共領域における人間の安全保障に関する実践を行うために、「人間の安全保障」フォーラム(Japan Forum of Human Security)を設立する。このフォーラムは、日本、アジア、アフリカその他の地域の持続的平和と持続的開発を追求し、移民や難民、災害などによる被災者をはじめしばしば脆弱な立場におかれる人々の基本的人権が尊重される社会を実現することを目指し、人間の安全保障に関心をもつ関連組織、企業、官公署、自治体、団体、ならびに個人と協働・協力しつつ、日本国憲法の理念にも通じる人間の安全保障推進事業を行う。これにより、すべての人の命、生活、尊厳を守り、持続可能で、公正な社会発展に向けて、わが国が世界に先駆けて人間の安全保障の体制を推進・確立していくことに寄与する。

平成23年4月2日

特定非営利活動法人

「人間の安全保障」フォーラム

設立代表者 住所又は居所 東京大学目黒区駒場 3-8-1

東京大学駒場キャンパス 18号館 811号室

氏名 高須 幸雄

